

「枝幸研究」投稿の手引き

(2021年3月10日制定)

■枝幸研究について

枝幸町およびその周辺を含む北オホーツク地方に関する論文や調査報告、資料紹介などを掲載しています。

原稿は随時受け付けていますが、原稿は**1月末日**を締め切りとし、締切日後に受理された場合は次号に掲載します。予定ページ数を超過した時点で、掲載を次号へ延期させていただく場合もあります。本誌では基本的に査読は行いませんが、編集者の判断によって査読を行うこともあります。できればご投稿前に査読者に原稿を見ていただくことをお勧めします。印刷までの基本的な流れは、いただいた原稿に基づいて編集者がレイアウトを作成し、著者校正を行います。その後、印刷会社にデータ入稿を行い、出力された印刷原稿を編集者が確認後、最終的な印刷が実施されます。

■報文の構成

原稿にはタイトル、著者名、所属、和文要約、和文キーワード、本文、謝辞、引用文献を必ず明記してください。

■本文の構成

本文中の句読点は「、」「。」「」を使います。Wordのスタイルはあくまで参考として使い、実際には編者が組版ソフトを用いて組版を行うので、多少スタイルが変更になる場合があります。提出原稿とまったく同一のスタイルで掲載を希望される場合は、事前にご相談ください。

■図および表について

- ・ 図および表は、なるべく高画質で作成してください。
- ・ 表については、基本的にこちらでレイアウトソフト用の表組に変換してから配置しています。厳密なレイアウトを求める表の場合は、画像またはPDFファイルとしてレイアウトソフトに張り付けますので、当館までご連絡ください。
- ・ 図は編集の過程で、こちらで修正を行う場合があります。
- ・ 図は基本的に白黒印刷ですが、カラーで印刷したい場合は事前にご相談ください。

■引用と引用文献

- ・ 引用は原則印刷物とします。
- ・ 本文中での文献の引用は、年代順に「佐藤(1980)は…」、「…(佐藤1980, 高橋1998,

上田 2001)」、「… (Satou 1980)」のように記述します。著者が2名の場合は「佐藤・鈴木 (1981) は…」、「… (佐藤・鈴木 1981)」、「Satou & Suzuki (1981) は…」、「… (Satou & Suzuki 1981)」とし、3名以上の文中の引用は「佐藤ほか (1982) は…」、「… (佐藤 1981)」、「Satou et al. (1982)は…」、「…(Satou et al. 1982)」とします。

- ・ 私信の形で引用する場合は、「鈴木太郎 (私信) は…」 「… (鈴木太郎私信)」のように氏名を表記してください。
- ・ インターネット上の情報はなるべく引用は避け、止むを得ず引用する場合は、閲覧日を引用文献に明記してください。
- ・ 可能な限り原典にあたり、孫引きは避けてください。
- ・ 日本語文献の配列は五十音順とし、それ以外はアルファベット順とします。同一著者については発表年代順とします。

● 雑誌掲載論文の場合

著者名, 西暦年号, 「表題」『雑誌名』巻数: 開始ページ - 終了ページ.

巻数がなく号数のみの雑誌あるいは1巻の中が通しページになっておらず号数によって違っている場合、号数を括弧でくくって示すあるいは巻とページの間には号数を括弧でくくって入れてください。

[例]

村山良子, 2013, 「枝幸町におけるムカシトンボの初観察」『枝幸研究』(4): 27 - 28.

立石淑恵・高橋雅雄・東信行, 2021, 「青森県津軽地域における繁殖期のチゴハヤブサの採食内容」『Bird Research』17: A1 - A9.

Mrugala A, Kawai T, Kozubíková - Balcarová A, Petrusek A, 2017, 「*Aphanomyces astaci* presence in Japan: a threat to the endemic and endangered crayfish species *Cambaroides japonicus*?」『AQUATIC CONSERVATION』27: 103 - 114

● 単行本の場合

著者名, 西暦年号, 『表題』. 発行所, 発行地.

[例]

新岡武彦, 1986, 『枝幸郡アイヌ語地名考』. 北海道出版企画センター, 札幌.

● 単行本の一部の論文またはシンポジウムの会議録などの場合

著者名, 西暦年号, 「論文の表題」編集者名 (編)『本の表題』: 開始ページ - 終了ページ.
発行所, 発行地.

[例]

川井唯史, 2010, 「博物学」川井唯史・高畑雅一 (編)『ザリガニの生物学』: 3 - 62. 北海道大学出版会, 札幌.

● 翻訳本の場合

原著者英語名, 『タイトル』. 原書の発行所, 発行地. (原著者カナ名, 訳者, 西暦年号, 『訳書のタイトル』. 訳書の発行所, 発行地.)

[例]

Gill F B, 『Ornithology』. W. H. Freeman & Company, New York. (ギル フランク・B, 山科鳥類研究所, 2009, 『鳥類学』. 新樹社, 新宿.)

● インターネット上の情報の場合

著者名, 『表題』. URL, 参照年月日.

[例]

枝幸町, 『オホーツクミュージアムえさし 調査研究活動』. <https://www.esashi.jp/life/page.html?id=214>, 参照 2021 年 3 月 6 日.

■著作権

- ・ 枝幸研究に掲載された論文の著作権は、枝幸町教育委員会に帰属します。
- ・ 論文そのもの、あるいは論文に使用した図表を他用途で使用したい場合は、非営利の場合は許可無く使用することができます。

■原稿の送り先

〒098-5823 北海道枝幸郡枝幸町三笠町 1614-1

オホーツクミュージアムえさし

Mail: museum@esashi.jp